

有本芳水賞 最優秀賞

『お父さんのつくえ』

姫路市立中寺小学校 三年 大和 優月

おばあちゃんの家のかいにかき
むかし、お父さんが使っていたつくえがある
つくえの上には、けんぼんハーモニカが
おいてあった
開けて、ふいてみた
ぼくのと、同じ音が出た
お父さんも、音楽会でふいていたのかな
そつと、一だん目の引き出しを開けた
十二色の色えんぴつがあった
一本一本名前が書いてあった
理科のかんさつ記ろくでつかったのかな
二だん目の引き出しを開けた
ドラゴンボールのカードがあった
このカードで友だちと遊んだのかな
なんだかワクワクしてきた
三だん目の引きだしを開けると
あつ、3年生の時の通知表だ
ときどきしながら、そつと開いた

数字がならんでいた
そのよこに先生のことばが、書いてあった
「わすれ物がとくに多い」
ぼくには、わすれ物をするなと言うのにな
写真があった
わらってしまった、ぼくと同じ顔だ
思い出のつまったお父さんのつくえを
ぼくが引きつぐことになった
ぼくはこのつくえの中に
どんなものを入れようかな
だが、ぼくの思い出を見つけるのかな

